

平成27年5月20日

## 平成27年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第3回 5月中旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (藤田)  
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

### ○カタクチイワシ卵の出現状況

卵が前年と同程度、平年より多く出現した。

前年	平成26年5月13日	(17点の平均)	27.3	個/m <sup>3</sup>
前回	平成27年4月30日	(7点の平均)	30.0	個/m <sup>3</sup>
今回	平成27年5月14日	(17点の平均)	26.8	個/m <sup>3</sup>
			※5月中下旬の平年値	11.9 個/m <sup>3</sup>

### ○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

稚仔魚が前年、平年より多く出現した。

前年	平成26年5月13日	(17点の平均)	2.2	尾/m <sup>3</sup>
前回	平成27年4月30日	(7点の平均)	2.2	尾/m <sup>3</sup>
今回	平成27年5月14日	(17点の平均)	5.0	尾/m <sup>3</sup>
			※5月中下旬の平年値	2.0 尾/m <sup>3</sup>

### ○プランクトン調査

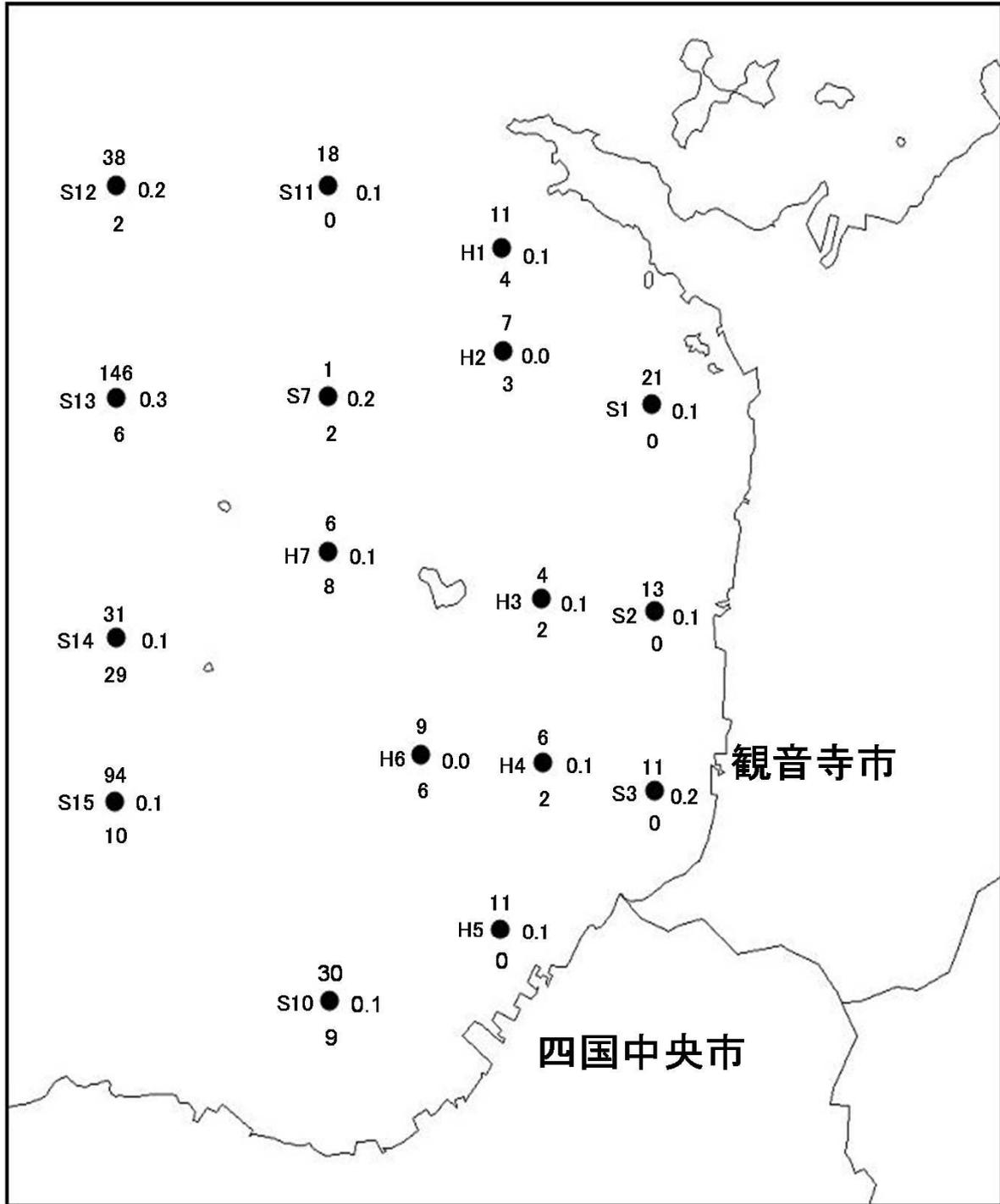
プランクトン量では、ノクチルカ(夜光虫)が多かった。  
カタクチイワシの餌となるカイアシ類量は平年より少なかった。

次回の調査は5月21日(木)の卵稚仔調査に合わせて実施予定

**※今年度から、卵稚仔採集数の記載を、**

**1曳網当たりから、海水1m<sup>3</sup>(≒1トン)あたりに変更しました。**

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2015/5/14)



●の上側がカタクチイワシ卵数/m³を、  
 下側がカタクチイワシ稚仔数/m³を、  
 右側がカイアシ類量(ml/m³)を示す。  
 ※カイアシ類量は、プランクトン採集量  
 (0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

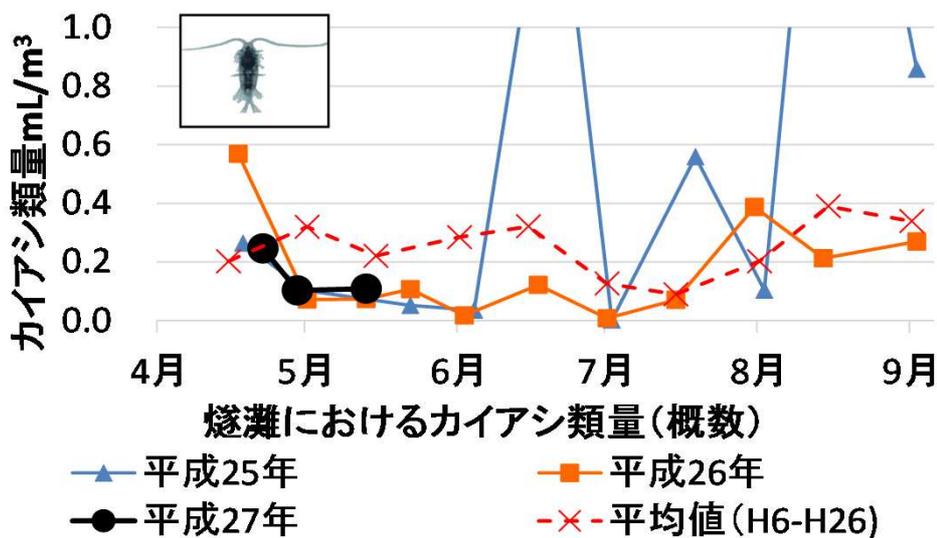
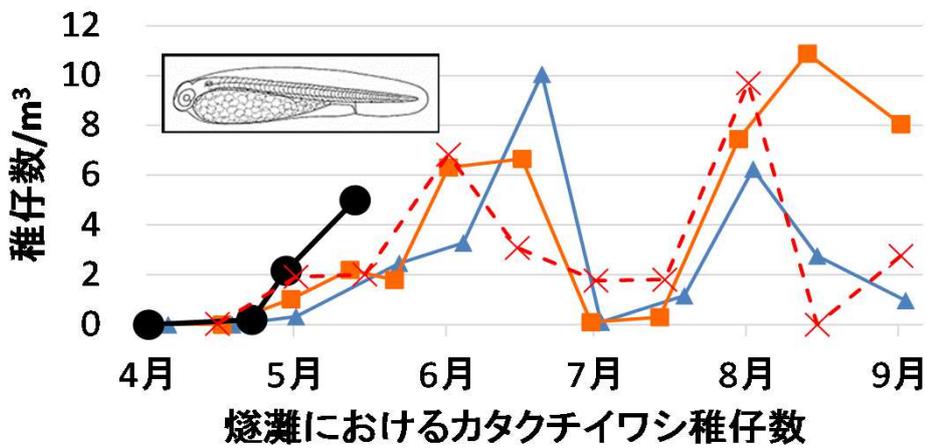
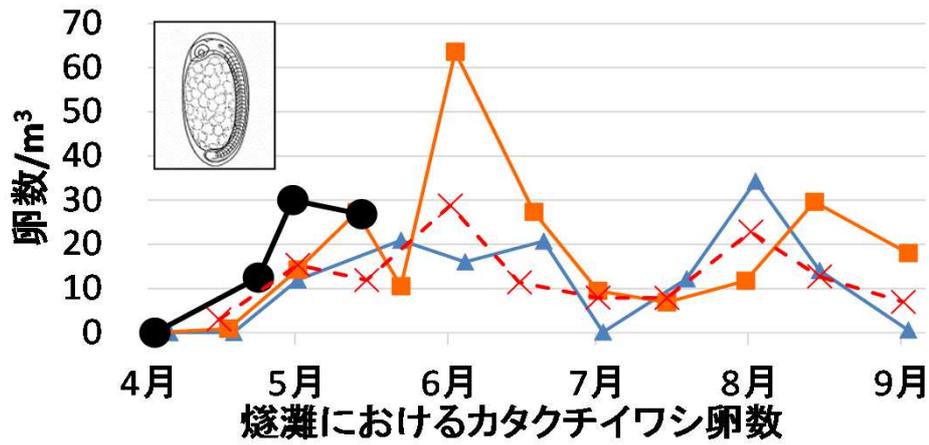
21 ← 卵数  
 凡例 ● 0.6 ← カイアシ類量  
 5 ← 稚仔数

平成27年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(3回目)

調査日: 2015/5/14

S T	曳網水深 (m)	表水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔
H1	20	18.2	11	0	2	4	0	0
H2	20	17.1	7	0	3	3	0	0
S1	20	18.3	21	0	1	0	0	0
S2	20	17.5	13	0	5	0	0	0
H3	20	16.6	4	0	3	2	0	0
S3	18	17.4	11	0	1	0	0	0
H4	20	16.8	6	0	0	2	0	0
H5	20	17.5	11	0	0	0	0	0
S10	20	16.9	30	0	2	9	0	1
H6	20	17.2	9	0	1	6	0	0
H7	20	16.6	6	0	0	8	0	2
S7	20	16.6	1	0	5	2	0	2
S11	20	17.6	18	0	6	0	0	0
S12	20	17.2	38	0	2	2	0	0
S13	20	16.9	146	0	2	6	0	1
S14	20	16.8	31	0	1	29	0	2
S15	20	17.4	94	0	1	10	0	0
7点平均		17.2	8	0	1	4	0	0
平均		17.2	27	0	2	5	0	1

※なお7点平均は浅海定線調査を行っているH1～H7の平均 ※採集数はm<sup>3</sup>当たりの数



※カイアシ類量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。